

令和8年度 第1回千歳市都市計画審議会 会議概要

日 時：令和8年8月24日（月）14:00～16:00

場 所：千歳市議会棟大会議室

出席者：（委員出席者） 山林委員（会長）

岩満委員、平川委員、佐々木委員、堀田委員、
高橋委員、三春委員、青木委員、北原委員、
渡邊委員、石井委員、眞鍋委員、渡辺委員

（委員欠席者） 長島委員（副会長）、有村委員、山本委員

（事務局） 企画部長、企画部次長、まちづくり推進課長、
主幹（新工業団地開発担当）、都市整備課長 ほか3名

（傍聴者） 1名（報道機関関係者除く）

【会議結果】

1 諮問事項

- （1）千歳恵庭圏都市計画区域区分の変更について（柏台地区）[北海道決定]
- （2）千歳恵庭圏都市計画用途地域の変更について（柏台地区）
- （3）千歳恵庭圏都市計画特別用途地区の変更について（柏台地区）
- （4）千歳恵庭圏都市計画土地区画整理事業の決定について（柏台地区）
- （5）千歳恵庭圏都市計画道路の変更について（柏台地区）
- （6）千歳恵庭圏都市計画下水道の変更について（柏台地区）
- （7）千歳市第3期都市計画マスタープラン部分改訂について

上記の諮問事項（1）～（7）について、承認された。

2 報告事項

- （1）千歳市立地適正化計画の評価（案）について

上記の報告事項（1）について、報告済みとなった。

3 その他

- （1）千歳市第2期みどりの基本計画について

上記のその他（1）について、報告済みとなった。

【会議における意見及び質疑応答等】

1 諮問事項

- （1）千歳恵庭圏都市計画区域区分の変更について（柏台地区）[北海道決定]

【委員】

今回編入する区域と既存の工業団地（千歳オフィス・アルカディア及び千歳流通業務団地）に囲われた地区は、市街化区域に編入しないのか。

【事務局】

当該地については、民間事業者が土地を所有しており、土地所有者から土地利用の意向がないため、編入区域に含めていない。

【委員】

今回編入する区域と既存の工業団地（千歳オフィス・アルカディア及び千歳流通業務団地）に囲われた地区は、どのような建築物が建設されているのか。

【事務局】

当該地については、コンクリートプラント及びゴルフ練習場等が建設されている。

【委員】

今回編入する区域において工業団地を新たに造成することで、市内へ立地を希望する企業需要に対応できるのか。

【事務局】

柏台地区の市街化区域編入は、次世代半導体工場の立地を契機とした企業の進出に対応するため行うものである。

【委員】

今後も増加すると想定される企業の立地意向にはどのように対応するのか。

【事務局】

今後も需要が増加し、市内の工業地が不足する場合は、必要に応じて工業地の形成を検討する。

（２）千歳恵庭圏都市計画用途地域の変更について（柏台地区）

【委員】

開発区域内には、どのような希少種が生息しているのか。

【事務局】

開発区域内には、植物、鳥類、昆虫類、魚類において環境省及び北海道のレッドリストに掲載されている重要種を確認している。

【委員】

開発区域内の公共緑地は、どの程度の面積を残すのか。

【事務局】

開発区域内の公共緑地は、施行区域面積に対し３％以上の緑地を確保する。

(3) 千歳恵庭圏都市計画特別用途地区の変更について（柏台地区）

【委員】

千歳恵庭圏都市計画特別用途地区の変更については、第5種特別用途地区を新たに追加する変更なのか。

【事務局】

そのとおりである。

【委員】

特別用途地区について、意見書の提出はなしと報告されたが、都市計画法17条に基づく縦覧における意見はなしという認識でよろしいか。

【事務局】

そのとおりである。

(4) 千歳恵庭圏都市計画土地区画整理事業の決定について（柏台地区）

【委員】

工業団地に企業が工場等を建設する際は、企業に緑地の配置を求めるのか。

【事務局】

一定規模以上の工場等を建設する場合は、工場立地法により緑地等が配置されることとなる。

【委員】

工業団地を造成する際は、周辺へ事業概要等を周知してほしい。

【事務局】

工業団地を造成する際には、周辺へ事業概要等について周知する予定である。

【委員】

開発区域内は、埋蔵文化財包蔵地であり貴重な遺跡が埋蔵されているため、埋蔵文化財を発掘した際は速やかに市民へ報告してほしい。

【事務局】

承知した。

(5) 千歳恵庭圏都市計画道路の変更について（柏台地区）

【委員】

3・3・12号日の出大通及び3・5・33号鉄北通について、工業団地が新たに造成されると交通渋滞が予想されるが、都市計画道路を変更する際は、周辺道路の交通量について検討しているのか。

【事務局】

3・3・12号日の出大通及び3・5・33号鉄北通は、周辺土地利用を踏まえた将来交通量に基づく都市計画道路となっている。

(6) 千歳恵庭圏都市計画下水道の変更について（柏台地区）

【委員】

開発区域の北側にある雨水調整池は、どこの河川へ放流する計画なのか。

【事務局】

祝梅川へ放流する計画である。

2 報告事項

(1) 千歳市立地適正化計画の評価（案）について

【委員】

令和8年度の路線バス利用者数が現時点でなぜ分かるのか。

【事務局】

路線バス利用者数は、夏季に実施する乗降調査による人数であり、すでに調査を実施していることから記載している。

【委員】

中心市街地の歩行者通行量について、調査方法をいつから変更したのか。

【事務局】

中心市街地の歩行者通行量の調査方法は、令和3年度における調査から変更している。

【委員】

泉沢地域の居住誘導区域の人口について、どのような根拠で中間目標値を設定したのか。

【事務局】

泉沢地域の居住誘導区域の人口については、平成27年の国勢調査人口を基に国立社会保障・人口問題研究所による将来推計の人口減少率が半減するよう中間目標値を設定している。

【委員】

避難行動要支援者名簿新規登録者数について、どのような根拠で目標値を設定したのか。

【事務局】

避難行動要支援者名簿新規登録者数については、千歳市第7期総合計画及び千歳市強靱化計画において目標値を設定しており、連動するよう設定している。

【委員】

個別計画参加町内会数について、町内会の数が減少傾向にあるため、指標は町内会数ではなく町内会に参加している人数の割合とすることを提案する。

【事務局】

千歳市第7期総合計画及び千歳市強靱化計画と連動した指標となっているため、ご意見については、担当課に共有する。

【委員】

防災指針に基づく取組の実施状況について、洪水による水災害の取組を実施しているが、内水氾濫の対策についても取組が必要ではないか。

【事務局】

内水氾濫については、内水ハザードマップの作成等により内水対策を進めており、今後も引き続き内水氾濫の対策について取組を検討していく。

3 その他

(1) 千歳市第2期みどりの基本計画について

【委員】

植樹については、大木になる前に植え直すなど維持管理を考慮した計画とするべき。

【事務局】

千歳市第2期みどりの基本計画は、みどりのまちづくりの指針となる基本計画であり、樹木の植え替えや植樹の維持管理等については、公園樹木の維持管理マニュアルに盛り込むなど検討していく。

【委員】

第3期都市計画マスタープランの部分改訂に位置づけした範囲に猛禽類等の希少な動物が生息していると考えられ、緑地等の減少が懸念される。

【事務局】

千歳市第2期みどりの基本計画では、【みどりの保全と継承に関する方針】として「動植物の生息・生育環境の確保」を施策として定めており、緑地等を確保するよう取組を推進していく。

以 上